

## 学校だより

5月号



## 個性が輝く 虹色千代ヶ丘に

校長 毛利 友紀

新しい学年がスタートして一ヶ月が経ちました。学校の木々の緑はいつそう色鮮やかに映り、日差しや風からも季節の移ろいを感じられるようになりました。先日は授業参観、学校説明会、懇談会へのご参加ありがとうございました。お会いした保護者の皆様には、にこやかにご挨拶をしていただき嬉しく思いました。子どもたちも緊張した表情を見せつつも、頑張っている姿を見てもらえる喜びを感じられたのではないかと思います。年度始めのこの機会にお顔合わせができたことで、保護者の皆様、教職員と信頼関係を築き、手を取り合っって子どもたちの成長を支援していきたいと、思いを新たにいたしました。なお、学校には公開日や面談日に限らず、いつでもお子様の様子を見にいらしてください。

朝の一コマを紹介します。「おはようございます。最初はグー。じゃんけんぽん!」、前任の柴田校長先生と子どもたちが登校時にしていた「じゃんけん」。子どもと直接関わる貴重な機会ですので、私も校門前で「おはようじゃんけん」を行っています。荷物が多くてできない時、気分がのらない時もあるでしょう。私から「じゃんけんしよう」と誘う前に駆け寄ってきて気合いの入った勝負を挑む子。勝つまで何回も挑戦する子。友達と最初に何を出そうか作戦を立ててくる子。同じ「じゃんけん」への挑み方でも、まさに「虹色千代ヶ丘」、それぞれに個性が感じられます。それだけでなく、たった10秒20秒の関わりですが、私にとっては実に貴重な瞬間です。毎日のやり取りを通して、子どもの表情や声などから、「元気いっぱいだな」「おや?今日は元気がないかも」と、ちょっとした変化もキャッチできるとよいと思っています。教職員も日々、子どもたちの様子の変化を見逃すまいと観察をしています。ある担任は「今日の中休みは子どもと一緒に教室で過ごし、明日は校庭で遊ぼう」と、計画的に、広く目を配っていました。他の教職員も自分の学年や学級でなくても、「〇〇さん最近どう?」「いつもがんばっているね」と積極的に声をかけ、子どもたちとのコミュニケーションを大切にしています。今後も子どもたちの様子は全職員が目で見守り、共有してまいります。

4月22日には入学おめでとう集会が行われました。2~6年生は1年生に、それぞれ工夫を凝らしたクイズ、劇、歌、ダンスなどを披露し、「おめでとう」の気持ちを伝えました。入学して間もない1年生からも、かわいらしい歌のプレゼントがあり、体育館全体がほっこりと温かな空気に包まれました。先日スタートした委員会活動でも、「今もよい学校だと思うけど、もっとよくしたい」「具体的にどうしたらよいか」「私たちも楽しく活動したい」などと、目標や活動内容について熱心に話し合われており、感心しました。児童会の集会活動や委員会活動は、子どもたちが主体的に学校づくりに関わる貴重な機会です。子どもたちの挑戦を支え、成果だけでなく過程も大切にしていきます。

5月12日には第1回避難訓練、5月29日には、防災学習と防災引き渡し訓練があります。災害は、いつ、どこで、どのような状況下で起こるか分かりません。学校では、いざという時には自分の身を守るため、どのような行動をしたらよいか考え、行動できるように、発達段階に合わせた学習を行います。ご家庭でも、どのような時、どうしたらよいかをぜひお子さんと相談しておいてください。また非常時は、排水管の破損などによりトイレが使用できなくなる恐れがあります。各ご家庭で携帯トイレを一人当たり一日5個で最低3日分、できれば7日分備えておくことよいとされています。使い方を知らぬために練習しておくことも大切だそうです。この機会に、万が一の時の備えをしておきたいものです。

新しい環境で頑張ってきた子どもたちは、少し疲れが出てくる頃かもしれません。ゴールデンウィークはご家族との時間を楽しむとともに、休み明けにまた頑張っていけるように、心と体をゆっくり休ませ、リフレッシュできるとよいと思います。

今年度も引き続き、区役所より送られてくる「あ、そうっか 麻生区長寿日本一」を、学校だよりや保健だよりにて掲載していきます。(麻生区役所地域みまもり支援センターより)

春がきました!元気に運動して、丈夫な体を作りましょう。そのときに大事なのが、「水分補給」です。こどもは脱水や熱中症が起こりやすいと言われています。少量の水・麦茶をこまめに飲みましょう。スポーツドリンクは夏の体育、長時間の屋外活動など大量に汗をかいたときに使用し、虫菌予防のため、水で2倍に薄めるのが理想です。